



OBAYASHI ROAD

# 大林道路のICT

## 計測作業を効率化する取り組み

### 技術概要

測位衛星を利用した計測技術の進歩に伴い、受信機を着脱可能な形としたことで、図1に示すように工事現場における様々なシーンで活用を図るものである。

本機器はGPSの他、GLONASS、GALILEO、BEIDOW等各国の測位衛星を受信できる。その為、測位の基準とする測位衛星数を確保しやすく、従来と比較して、場所や時間帯、地形等による手間暇が軽くなった。

大林道路は受信機をUAV、TLS、MMSあるいは、重機のMC、MG用に適宜付け替えて効率的に活用している。

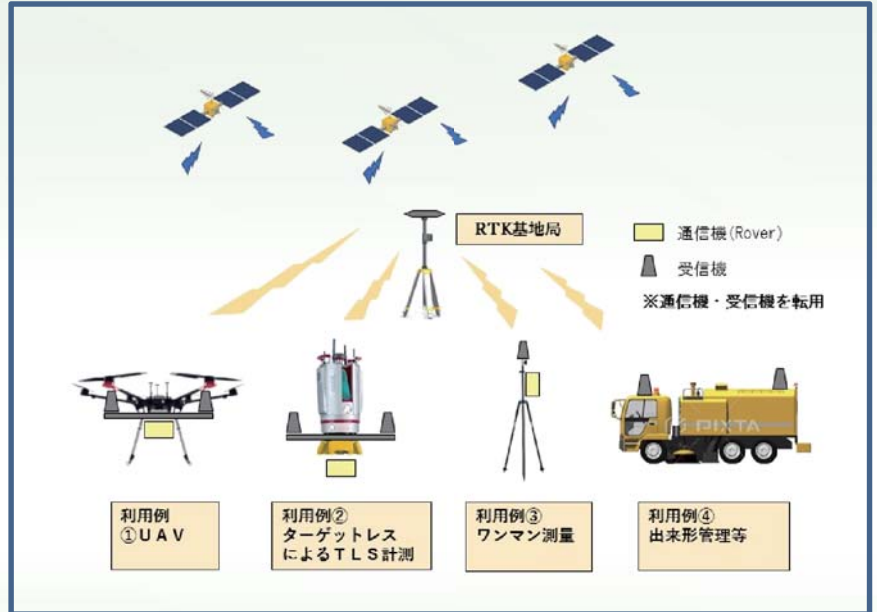


図1 活用イメージ

### 技術の特長

#### ● 各国の衛星を利用可能

- GPSの他、GLONASS、GALILEO、BEIDOW等良好な受信状態を保持し、通信が切断するリスクが減少。

#### ● 移動局受信機の容易な着脱

- 脱着可能な構造としたことによりUAV、TLS他あらゆる活用シーンに対応。

#### ● 精度の確保

- 安定した受信状況による精度を確保

#### ● 利用用途

UAV、ターゲッレスによるTLS計測、ワンマン測量、清掃作業等の出来高管理、作業車両の進行管理、重機のMC、MG



図2 機器(基地局、移動局)



図3 移動局受信機



図4 UAV



図5 ワンマン測量

## 大林道路株式会社

〒101-8228 東京都千代田区神田猿樂町2-8-8  
TEL 03-3295-8855  
<https://www.obayashi-road.co.jp>